

連携ツールをご活用ください！！

連携ツールは、同じ利用者（患者）様に関わる介護・医療関係者間の連携を推進するための紙媒体のツールです。

連携ツールってどんなもの？（3つのシートがあります。）

①相談連絡票

主にケアマネジャーが、かかりつけ医等に依頼する際に使用します。

②連携シート

利用者（患者）様の日常生活の詳細な状況等を、介護・医療関係者間で共有するために使用します。

③口腔・服薬チェックリスト

利用者（患者）様の口腔や服薬の状況等を、介護・医療関係者間で共有するために使用します。

どんなときに使うの？

主治医意見書の依頼や医療系サービス導入時、入退院時の情報提供、軽度者の福祉用具レンタル時など、様々な場面で活用しています。

また、口腔・服薬チェックリストは、利用者（患者）様を担当しているヘルパー等の介護職とケアマネジャーとの情報共有に活用しています。

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、介護・医療サービスの一体的な提供が重要であり、そのためには介護・医療関係者のより一層の連携が必要です。

ぜひ連携ツールをご活用ください。

※連携ツールの使用は強制ではなく、独自の様式の使用を妨げるものではありません。

連携ツールについての詳細は

松山市ホームページ（説明や使用例も掲載しています。）

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kaigohoken/koureisyashien/tiikicare/chiihoukatsu.html>



【担当】松山市介護保険課 基幹型地域包括支援センター

TEL:089-948-6949 FAX:089-934-0815